

カルテット・アマービレ

BRAHMS *Plus* <V>



写真：MIHO KAKUTA

新世代を牽引する弦楽四重奏団の
意欲シリーズ 第5弾

徳永二男と練木繁夫をゲストに迎えての共演が実現!

2024

9.20

金 19:00開演
(18:30開場)

Hakuju Hall

全席指定 4,400円(税込)



徳永二男 (ヴァイオリン)
Tsugio Tokunaga, violin

写真：ヒダキトモコ



練木繁夫 (ピアノ)
Shigco Neriki, piano

写真：大窪道治

プログラム

- H.ヴォルフ：
セレナーデ 長調
“イタリアン・セレナーデ”
- J.ブラームス：
弦楽四重奏曲 第1番
ハ短調 op.51-1
- E.ショーソン：
ヴァイオリン、ピアノと
弦楽四重奏のための協奏曲
二長調 op.21

カルテット・アマービレ
Quartet Amabile

篠原悠那 (ヴァイオリン)
Yuna Shinohara, violin

北田千尋 (ヴァイオリン)
Chihiro Kitada, violin

中恵菜 (ヴィオラ)
Meguna Naka, viola

笹沼樹 (チェロ)
Tatsuki Sasanuma, violoncello

チケットお申し込み

● Hakuju Hall チケットセンター 03-5478-8700 11:00~17:00 (火~金 ※祝日・休館日を除く)
● ローソンチケット <https://l-tike.com/> ● イープラス <https://eplus.jp/>

● オンラインチケット予約
<https://hakujuhall.jp>

主催公演一覧
チケット購入



主催：Hakuju Hall / 株式会社 白寿生科学研究所

先行発売日 2024年6月15日(土)

一般発売日 2024年6月22日(土)

カルテット・アマービレ BRAHMS Plus <V>

難関ARDミュンヘン国際音楽コンクール入賞という快挙を2016年に成し遂げたカルテット・アマービレが、ブラームスを主軸に20年にスタートさせたHakuju Hall独自の室内楽シリーズの5回目。今回はセレナーデを歌っている情景を描写したと言われるH.ヴォルフの「イタリアン・セレナーデ」、そして長い年月をかけて作曲された重厚なJ.ブラームスの「弦楽四重奏曲 第1番」を演奏いたします。続く後半は、このほど広島交響楽団ミュージック・アドバイザーに就任されたヴァイオリニスト徳永二男、リサイタルのみならず室内楽、オーケストラ共演と幅広く活躍中のピアニスト練木繁夫、2人の豪華ゲストを迎えて、E.ショーンソンの「ヴァイオリン、ピアノと弦楽四重奏のための協奏曲」を披露いたします。陶酔の境地へと誘う、重厚で濃密なアンサンブルをご堪能いただけます。

Guest **徳永二男 (ヴァイオリン)** Tsugio Tokunaga, violin



写真: ヒダキトモコ

人気、実力ともに日本を代表する音楽家。ベルリン留学後、長くN響のソロコンサートマスターを務める。1994年退団後ソロに専念。モントリオール響、イギリス室内管、ウィーン室内管など国内外のオーケストラとの共演、リサイタル、室内楽と幅広く活躍。92年より鎌倉芸術館ソリストを主宰。96年から宮崎国際音楽祭の総合プロデューサーを経て2011年からは音楽監督を務める。24年4月より広島交響楽団ミュージック・アドバイザーに就任。16年度文化庁長官表彰を受ける。CDも多数リリース。

Guest **練木繁夫 (ピアノ)** Shigeo Neriki, piano



写真: 大窪道治

1976年バイエルン、79年スリー・リヴァース・ピアノ・コンクール第1位。これまでにボストン響、シカゴ響、ピッツバーグ響、ワシントン・ナショナル響、フランス放送管、N響などと共演。またチェコの巨匠シュタルケルとともに世界各地を公演し、絶賛を浴びる。81年~2015年までインディアナ州立大学で教鞭をとった。現在、桐朋学園大学特任教授。

カルテット・アマービレ (弦楽四重奏) Quartet Amabile, Strings Quartet

2016年9月難関で知られる第65回ARDミュンヘン国際音楽コンクール弦楽四重奏部門第3位に入賞、あわせて特別賞(コンクール委嘱作品の最優秀解釈賞)を受賞。磯村和英、山崎伸子各氏に師事。20年よりハクジュホール「BRAHMS Plus」に取り組んでいる。マルタ・アルゲリッチ、クシシュトフ・ヤブウォンスキ、ダン・タイ・ソン、ポール・メイエらと共演。21年3月ホテルオークラ音楽賞受賞。



写真: T. Taniguchi

篠原悠那 (ヴァイオリン)
Yuna Shinohara, violin

2023年岩城宏之音楽賞受賞。第80回日本音楽コンクール第2位、並びに岩谷賞(聴衆賞)受賞。桐朋学園大学ソリスト・ディプロマ・コース修了、同大学大学院修了。山下金彌、辰巳明子、マキシム・ヴェンゲーロフ、篠崎史紀に師事。室内楽を藤井一興、徳永二男、磯村和英他に師事。24年1月より日本センチュリー交響楽団客員コンサートマスターに就任。使用楽器は1832年製F.G.プレッセンダex Carl Flesch(宗次コレクション)。



写真: Lorenzo Barassi

北田千尋 (ヴァイオリン)
Chihiro Kitada, violin

第7回仙台国際音楽コンクール第4位。第65回全日本学生音楽コンクール全国大会中学生の部第1位。東京・春・音楽祭、宮崎国際音楽祭、霧島国際音楽祭、別府アルゲリッチ音楽祭等に出演。これまでに、日本フィル、仙台フィル、スロヴァキア放送響など国内外のオーケストラと共演。ヴァイオリンを川本義幸、小室瑛子、村上直子、篠崎功子、堀米ゆず子の各氏に師事。桐朋学園大学、同大学院修了後、ブリュッセル王立音楽院にて研鑽を積む。2024年7月より広島交響楽団コンサートマスターに就任。



写真: Yusuke Kinoshita

中恵菜 (ヴィオラ)
Meguna Naka, viola

4歳よりヴァイオリンを始め、21歳でヴィオラに転向。桐朋学園大学音楽学部を卒業後、ハンス・アイスラー音楽大学ベルリンマスター課程修了。「第5回 次代へ伝えたい名曲 今井信子ヴァイオリン・リサイタル」にて、今井信子氏と共演。ヴァイオリンを久保良治、ヴィオラを佐々木亮、ヴァルター・キュスナーの各氏に師事。新日本フィルハーモニー交響楽団元首席ヴィオラ奏者。使用楽器は1722年製D.モンタニャーナ(宗次コレクション)。



写真: Kei Tsugai

笹沼樹 (チェロ)
Tatsuki Sasanuma, violoncello

ザルツブルク=モーツァルト国際室内楽コンクール、東京音楽コンクール、日本音楽コンクールなどで優勝、入賞。桐朋学園大学ソリストディプロマコース修了、学習院大学ドイツ語圏文化学科卒業、桐朋学園大学院修士課程修了。現在バリエコールノルマル音楽院エリート課程に在籍中。2022年第20回齋藤秀雄メモリアル基金賞受賞。東京交響楽団客演首席奏者。使用楽器は1771年製C.F.ランドルフィ(宗次コレクション)。



〒151-0063 東京都渋谷区富ヶ谷 1-37-5
TEL 03-5478-8867

- 〈電車〉
 - 代々木公園駅(千代田線) 出口1より徒歩5分
 - 代々木八幡駅(小田急線) 南口より徒歩5分
- 〈バス〉
 - 「富ヶ谷」バス停下車 徒歩1分(渋谷駅西口バスターミナルより10分)
 - 渋谷63(中野行)、渋谷64(中野行)
 - 渋谷66(阿佐ヶ谷行)、渋谷69(笹塚循環)



《LINEお友だち限定》 先行発売日よりオンラインでご購入いただけるほか、主催公演情報をいち早くお届けいたします。

友だち追加はこちらから! @hakujuhall



ご購入時の留意点

- 一度ご予約・ご購入いただいたチケットの変更、キャンセルはできません。また、公演中止の場合を除き、出演者・曲目・曲順の変更及びお客様のご都合によるチケットの払い戻しはいたしかねます。
- 通常のコンサートでは、最後列Q列はリクライニング席となります(チケット料金は変わりません)。
- 未就学児の入場はご遠慮ください。
- 車椅子で会場のお客様はあらかじめHakuju Hallまでご連絡ください。
- ホールに駐車場はございません。

HAKUJU

株式会社 白寿生科学研究所は、音楽を通じて「ゆとりある精神」を実現する場を提供いたします